



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月15日
東

上場会社名 アサガミ株式会社 上場取引所
コード番号 9311 URL <https://www.asagami.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村健一
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 秋山卓也 (TEL) 03-6880-2200
定時株主総会開催予定日 2025年6月26日 配当支払開始予定日 2025年6月27日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月26日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	38,943	△1.7	1,928	25.5	2,056	25.7	1,174	36.8
2024年3月期	39,634	△3.5	1,537	△8.3	1,636	△12.6	858	△13.9

(注) 包括利益 2025年3月期 1,241百万円(△7.1%) 2024年3月期 1,336百万円(23.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	829.98	—	5.7	4.6	5.0
2024年3月期	606.79	—	4.4	3.6	3.9

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 一百万円 2024年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	44,249	21,313	47.9	14,975.38
2024年3月期	45,549	20,242	44.2	14,218.45

(参考) 自己資本 2025年3月期 21,183百万円 2024年3月期 20,113百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	3,126	△486	△1,726	7,084
2024年3月期	2,839	△900	△1,854	6,171

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	120.00	120.00	169	19.8	0.9
2025年3月期	—	0.00	—	120.00	120.00	169	14.5	0.8
2026年3月期 (予想)	—	—	—	—	—		—	

(注) 2026年3月期の第2四半期末及び期末の配当については未定であります。

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期(累計)	15,857	△1.2	90	179.4	119	5.1	△283	△200.26
通 期	37,815	△2.9	1,735	△10.0	1,748	△15.0	1,145	809.65

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期	1,418,000株	2024年3月期	1,418,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期	3,469株	2024年3月期	3,367株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	1,414,545株	2024年3月期	1,414,698株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	22,286	△1.0	1,242	11.8	1,540	14.7	995	17.4
2024年3月期	22,516	△0.5	1,111	△14.5	1,342	△10.6	847	△0.7
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2025年3月期	703.47		—					
2024年3月期	599.32		—					

個別経営成績に関する注記

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2025年3月期	37,058		17,452		47.1		12,338.34	
2024年3月期	37,752		16,590		43.9		11,727.43	

(参考) 自己資本 2025年3月期 17,452百万円 2024年3月期 16,590百万円

2. 2026年3月期の個別業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	11,071	△1.3	799	△20.1	502	△24.0	355.36	
通 期	22,407	0.5	1,268	△17.6	820	△17.5	580.20	

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により、大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、訪日外国人数が増加し、好影響を与えた一方で、物価上昇が継続し、企業の倒産件数も増加しました。また、海外においては、ウクライナや中東における紛争が継続し、中国経済の鈍化も続きました。米国に端を発する貿易戦争の影響も懸念されます。今後も、地政学リスクや関税政策の動向、金利や為替の動向を注視する必要があると、依然として先行きは不透明な状況となっております。

物流業界では、ドライバー職の有効求人倍率が全職業合計の倍以上となっており、燃料価格も高水準で推移し、厳しい経営環境が続いております。不動産業界では、都心オフィスの空室率は減少傾向ですが、首都圏大型物流施設では空室率が高止まりしております。印刷業界の婚礼分野では、婚姻件数が微増の一方で、披露宴への招待人数は新型コロナウイルス蔓延前までに戻っておりません。年賀分野では、年賀葉書の発行枚数の減少が継続しております。新聞分野についても、発行部数の減少傾向は変わらず、依然として厳しい状況が続いております。

このような経営環境に対応すべく、当社グループは、原点である経営理念の「顧客に対する最高のサービス」、「適正利潤の追求」、「真に働きがいのある会社」に立ち返り、取り組みを行ってまいりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は38,943百万円（前年同期比1.7%減）、営業利益は1,928百万円（前年同期比25.5%増）、経常利益は2,056百万円（前年同期比25.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,174百万円（前年同期比36.8%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(物流事業)

当事業のうち、倉庫部門につきましては、主に物流センターの保管取扱量が増加したことにより売上高は1,881百万円（前年同期比1.1%増）となりました。

港湾フォワーディング部門につきましては、主に輸入鋼材、鉄スクラップ等の取扱量が増加した一方、建設機械の輸出取扱量が減少したことや国際情勢による影響から航空貨物の取扱量が減少したことにより売上高は6,634百万円（前年同期比1.3%減）となりました。

運輸部門につきましては、主に2024年問題を背景にした物流コスト上昇に伴う料金改定を行った一方、建設機械やスポット案件での輸送量が減少し売上高は13,260百万円（前年同期比1.4%減）となりました。

この結果、当事業の売上高は21,776百万円（前年同期比1.2%減）、営業利益は1,977百万円（前年同期比0.8%減）となりました。

なお、当連結会計年度より3PL（サードパーティーロジスティクス）部門につきましては、運輸部門に集約しております。

(不動産事業)

当事業につきましては、前年同期並みに推移し売上高は3,527百万円（前年同期比1.1%増）、営業利益は修繕費および減価償却費等の減少により1,779百万円（前年同期比14.0%増）となりました。

(印刷事業)

当事業につきましては、印刷業界の市場縮小傾向の影響を受け、主に新聞発行部数および婚礼印刷の受注件数が減少したことにより売上高は14,734百万円（前年同期比3.1%減）、営業利益は事業構造改善による人件費等の固定費削減により415百万円（前年同期比190.6%増）となりました。

(その他)

当事業につきましては、前年同期並みに推移し、売上高は682百万円（前年同期比1.2%減）、営業利益は61百万円（前年同期比6.6%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における資産合計は前連結会計年度末に比べ1,300百万円減少し、44,249百万円となりました。これは主に、現金及び預金が912百万円、流動資産のその他に含まれる未収入金が169百万円、株価の変動等により投資有価証券が266百万円増加した一方、受取手形、売掛金及び契約資産が1,094百万円、電子記録債権が417百万円、減価償却等により有形固定資産が855百万円、投資その他の資産のその他に含まれる不動産賃借保証金が143百万円減少したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ2,371百万円減少し、22,936百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が328百万円、電子記録債務が266百万円、短期借入金が753百万円、流動負債のその他に含まれる未払金が163百万円、長期借入金798百万円減少したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,070百万円増加し、21,313百万円となり、自己資本比率は47.9%となりました。これは主に、利益剰余金が1,004百万円、その他有価証券評価差額金が160百万円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ912百万円増加し7,084百万円（前年同期比14.8%増）となりました。

これは、通常の営業サイクルにおいて得られた資金を活用する等した長期借入金の返済による支出4,641百万円、車両、荷役機械等の固定資産の更新に伴う有形固定資産の取得による支出1,490百万円および法人税等の支払額が644百万円があった一方、運転資金および設備投資等に鑑みた資金計画に基づく長期借入れによる収入3,090百万円、税金等調整前当期純利益1,836百万円、減価償却費1,464百万円、有形固定資産の売却による収入812百万円、加えて売上債権、棚卸資産および仕入債務により構成される運転資本が916百万円改善したこと等によるものであります。

なお、各キャッシュフローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によって得られた資金は、3,126百万円（前年同期は得られた資金2,839百万円）となりました。

この主な要因は、税金等調整前当期純利益1,836百万円、減価償却費1,464百万円、売上債権の減少額1,509百万円、棚卸資産の増加額154百万円、棚卸資産評価損額134百万円、仕入債務の減少額572百万円、法人税等の支払額644百万円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によって使用した資金は、486百万円（前年同期は使用した資金900百万円）となりました。

この主な要因は、車両、荷役機械等の固定資産の更新に伴う有形固定資産の取得による支出1,490百万円、有形固定資産の売却による収入812百万円、敷金及び保証金の回収による収入168百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によって使用した資金は、1,726百万円（前年同期は使用した資金1,854百万円）となりました。

この主な要因は、運転資金および設備投資等に鑑みた資金計画に基づく長期借入れによる収入3,090百万円、通常の営業サイクルにおいて得られた資金を活用する等した長期借入金の返済による支出4,641百万円、配当金の支払額170百万円等によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
自己資本比率 (%)	35.8	38.7	41.8	44.2	47.9
時価ベースの自己資本比率 (%)	11.6	12.8	14.1	17.3	18.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (倍)	5.9	6.0	6.8	4.2	3.3
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	21.6	21.5	20.0	33.0	29.2

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) 各指標はいずれも、連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

今後のわが国経済の見通しといたしましては、人材の取合いが継続し、人件費の上昇圧力が高まることが考えられます。また海外では、行き過ぎた自国保護主義による他国との軋轢が懸念され、わが国経済に厳しい影響がもたらされる恐れもあり、動向を注視する必要があります。

これらの状況を踏まえ、2026年3月期の連結業績予想につきましては、売上高は37,815百万円（前年同期比2.9%減）、営業利益は1,735百万円（前年同期比10.0%減）、経常利益は1,748百万円（前年同期比15.0%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,145百万円（前年同期比2.4%減）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、取引先等の多くが国内であるため、日本基準で連結財務諸表を作成しております。

なお、国際財務報告基準（I F R S）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,171,113	7,084,076
受取手形、売掛金及び契約資産	4,624,913	3,530,172
電子記録債権	1,442,436	1,024,950
商品及び製品	33,462	31,238
仕掛品	4,707	2,822
原材料及び貯蔵品	663,913	688,448
その他	806,225	966,919
貸倒引当金	△12,100	△629
流動資産合計	13,734,670	13,327,998
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	30,729,401	30,647,723
減価償却累計額	△25,440,256	△25,692,779
建物及び構築物（純額）	5,289,145	4,954,944
機械装置及び運搬具	14,098,733	14,268,111
減価償却累計額	△12,398,208	△12,854,117
機械装置及び運搬具（純額）	1,700,524	1,413,993
土地	16,822,148	16,611,297
その他	1,684,857	1,377,197
減価償却累計額	△1,085,269	△801,540
その他（純額）	599,588	575,656
有形固定資産合計	24,411,406	23,555,892
無形固定資産		
借地権	1,107,626	1,107,626
その他	402,346	308,184
無形固定資産合計	1,509,973	1,415,810
投資その他の資産		
投資有価証券	2,627,790	2,894,090
長期貸付金	458,382	406,455
繰延税金資産	777,824	773,559
退職給付に係る資産	80,963	78,679
その他	1,965,038	1,813,345
貸倒引当金	△16,324	△16,425
投資その他の資産合計	5,893,675	5,949,704
固定資産合計	31,815,055	30,921,407
資産合計	45,549,726	44,249,406

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,642,903	2,314,794
電子記録債務	898,202	631,334
短期借入金	4,476,472	3,723,431
リース債務	3,686	—
未払法人税等	357,233	425,543
賞与引当金	410,762	402,780
その他	2,267,292	1,948,556
流動負債合計	11,056,553	9,446,440
固定負債		
長期借入金	7,486,176	6,687,220
環境対策引当金	3,712	—
繰延税金負債	16,807	44,275
再評価に係る繰延税金負債	2,542,865	2,617,606
役員退職慰労引当金	1,483,820	1,541,294
退職給付に係る負債	1,550,144	1,494,012
長期預り金	761,010	772,322
その他	406,061	332,933
固定負債合計	14,250,599	13,489,665
負債合計	25,307,152	22,936,106
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,189,000	2,189,000
資本剰余金	32,425	32,425
利益剰余金	11,339,990	12,344,276
自己株式	△12,748	△13,355
株主資本合計	13,548,667	14,552,346
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	980,211	1,140,929
土地再評価差額金	5,573,222	5,498,481
退職給付に係る調整累計額	11,789	△8,621
その他の包括利益累計額合計	6,565,223	6,630,789
非支配株主持分	128,682	130,164
純資産合計	20,242,573	21,313,300
負債純資産合計	45,549,726	44,249,406

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	39,634,023	38,943,782
売上原価	31,481,348	30,809,674
売上総利益	8,152,675	8,134,107
販売費及び一般管理費		
販売促進費	352,327	305,805
役員報酬	472,038	483,117
給料手当及び賞与	1,839,680	1,717,821
賞与引当金繰入額	111,931	106,833
退職給付費用	54,429	54,615
役員退職慰労引当金繰入額	62,401	57,474
その他	3,722,711	3,479,738
販売費及び一般管理費合計	6,615,520	6,205,406
営業利益	1,537,155	1,928,700
営業外収益		
受取利息	14,993	14,315
受取配当金	93,614	128,338
雇用調整助成金	3,108	—
その他	86,195	120,917
営業外収益合計	197,911	263,570
営業外費用		
支払利息	86,249	110,158
和解金	—	17,981
その他	12,042	7,310
営業外費用合計	98,292	135,450
経常利益	1,636,774	2,056,821
特別利益		
固定資産売却益	14,317	30,582
投資有価証券売却益	11,922	34,820
特別利益合計	26,239	65,402
特別損失		
固定資産売却損	6,089	42,125
固定資産除却損	134,807	44,362
投資有価証券評価損	19,999	—
事業構造改善費用	70,940	62,488
棚卸資産評価損	—	134,000
環境対策引当金繰入額	3,712	—
災害による損失	—	2,750
特別損失合計	235,550	285,726
税金等調整前当期純利益	1,427,463	1,836,497
法人税、住民税及び事業税	647,204	714,539
法人税等調整額	△79,681	△53,566
法人税等合計	567,523	660,973
当期純利益	859,939	1,175,523
非支配株主に帰属する当期純利益	1,516	1,482
親会社株主に帰属する当期純利益	858,423	1,174,041

連結包括利益計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	859,939	1,175,523
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	486,197	160,717
土地再評価差額金	—	△74,741
退職給付に係る調整額	△9,762	△20,411
その他の包括利益合計	476,434	65,565
包括利益	1,336,374	1,241,089
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,334,858	1,239,607
非支配株主に係る包括利益	1,516	1,482

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,189,000	32,425	10,651,337	△12,170	12,860,592
当期変動額					
剰余金の配当			△169,770		△169,770
親会社株主に帰属する当期純利益			858,423		858,423
自己株式の取得				△578	△578
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	688,653	△578	688,074
当期末残高	2,189,000	32,425	11,339,990	△12,748	13,548,667

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	494,014	5,573,222	21,551	6,088,789	130,666	19,080,047
当期変動額						
剰余金の配当						△169,770
親会社株主に帰属する当期純利益						858,423
自己株式の取得						△578
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	486,197	—	△9,762	476,434	△1,983	474,451
当期変動額合計	486,197	—	△9,762	476,434	△1,983	1,162,525
当期末残高	980,211	5,573,222	11,789	6,565,223	128,682	20,242,573

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,189,000	32,425	11,339,990	△12,748	13,548,667
当期変動額					
剰余金の配当			△169,755		△169,755
親会社株主に帰属する当期純利益			1,174,041		1,174,041
自己株式の取得				△606	△606
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	－	1,004,285	△606	1,003,678
当期末残高	2,189,000	32,425	12,344,276	△13,355	14,552,346

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	980,211	5,573,222	11,789	6,565,223	128,682	20,242,573
当期変動額						
剰余金の配当						△169,755
親会社株主に帰属する当期純利益						1,174,041
自己株式の取得						△606
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	160,717	△74,741	△20,411	65,565	1,482	67,047
当期変動額合計	160,717	△74,741	△20,411	65,565	1,482	1,070,726
当期末残高	1,140,929	5,498,481	△8,621	6,630,789	130,164	21,313,300

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,427,463	1,836,497
減価償却費	1,598,111	1,464,845
減損損失	4,244	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	772	△11,603
賞与引当金の増減額(△は減少)	4,495	△7,981
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	62,401	57,474
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	8,779	△84,746
受取利息及び受取配当金	△108,608	△142,653
支払利息	86,249	110,158
為替差損益(△は益)	△5,100	218
環境対策引当金の増減額(△は減少)	3,712	△3,712
固定資産売却損益(△は益)	△8,227	11,542
固定資産除却損	134,807	44,362
投資有価証券売却損益(△は益)	△11,922	△34,820
投資有価証券評価損益(△は益)	19,999	—
売上債権の増減額(△は増加)	△418,196	1,509,636
棚卸資産の増減額(△は増加)	232,971	△154,427
棚卸資産評価損	55,743	134,000
仕入債務の増減額(△は減少)	129,365	△572,886
未払消費税等の増減額(△は減少)	102,085	61,855
その他	79,724	△481,986
小計	3,398,875	3,735,773
利息及び配当金の受取額	108,770	142,746
利息の支払額	△85,930	△107,197
法人税等の支払額	△582,551	△644,852
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,839,163	3,126,469

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△747,000	△1,490,171
有形固定資産の売却による収入	9,623	812,324
有形固定資産の除却による支出	—	△616
無形固定資産の取得による支出	△129,100	△65,867
無形固定資産の売却による収入	—	8,056
投資有価証券の取得による支出	△15,249	△16,795
投資有価証券の売却による収入	39,405	41,820
敷金及び保証金の差入による支出	△116,724	△28,839
敷金及び保証金の回収による収入	4,748	168,644
出資金の払込による支出	△5,000	—
貸付金の回収による収入	53,718	52,928
長期預り金の返還による支出	△3,626	△11,987
長期預り金の受入による収入	9,648	23,299
その他	△1,290	20,767
投資活動によるキャッシュ・フロー	△900,847	△486,435
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	3,235,000	3,090,000
長期借入金の返済による支出	△4,907,655	△4,641,997
リース債務の返済による支出	△8,388	△3,686
自己株式の取得による支出	△578	△606
配当金の支払額	△169,594	△170,271
非支配株主への配当金の支払額	△3,500	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,854,715	△1,726,561
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,782	△509
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	85,383	912,962
現金及び現金同等物の期首残高	6,085,730	6,171,113
現金及び現金同等物の期末残高	6,171,113	7,084,076

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、サービスの種類別のセグメントから構成され、主に「物流事業」、「不動産事業」、「印刷事業」の事業活動を展開しており、当社及びグループ会社が構成するこれらの事業の種類別の区分により、当社及びグループ会社ごとに経営を管理しております。

したがって当社グループは、事業別のセグメントから構成されており、「物流事業」、「不動産事業」、「印刷事業」の3つを報告セグメントとしております。

「物流事業」は港湾及び海上運送事業、通関業、倉庫業、陸上運送業などを行っております。「不動産事業」は不動産等の賃貸及び管理業を行っております。「印刷事業」は新聞印刷業及び年賀・婚礼印刷業を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	物流事業	不動産事業	印刷事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	22,026	1,897	15,205	39,128	505	39,634
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5	1,592	6	1,603	184	1,788
計	22,031	3,489	15,211	40,732	690	41,422
セグメント利益	1,993	1,560	143	3,696	66	3,763
セグメント資産	13,996	15,028	7,896	36,922	348	37,270
その他の項目						
減価償却費	803	278	415	1,497	1	1,498
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	812	54	268	1,134	—	1,134

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建築工事業及びグループ内の業務請負事業等を含んでおります。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	物流事業	不動産事業	印刷事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	21,772	1,938	14,725	38,436	506	38,943
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4	1,588	8	1,601	175	1,776
計	21,776	3,527	14,734	40,038	682	40,720
セグメント利益	1,977	1,779	415	4,173	61	4,235
セグメント資産	12,217	14,846	7,416	34,480	317	34,798
その他の項目						
減価償却費	788	230	346	1,366	0	1,367
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	799	195	143	1,137	2	1,139

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建築工事業及びグループ内の業務請負事業等を含んでおります。

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	40,732	40,038
「その他」の区分の売上高	690	682
セグメント間取引消去	△1,788	△1,776
連結財務諸表の売上高	39,634	38,943

(単位:百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	3,696	4,173
「その他」の区分の利益	66	61
セグメント間取引消去	53	83
全社費用(注)	△2,279	△2,390
連結財務諸表の営業利益	1,537	1,928

(注) 全社費用は、主に本社の管理部門に係る費用であります。

(単位:百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	36,922	34,480
「その他」の区分の資産	348	317
セグメント間債権の相殺消去	△3,343	△3,331
全社資産(注)	11,622	12,782
連結財務諸表の資産合計	45,549	44,249

(注) 全社資産は、本社の現金及び預金、投資有価証券などであります。

(単位:百万円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額(注)		連結財務諸表計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費	1,497	1,366	1	0	99	97	1,598	1,464
有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額	1,134	1,137	—	2	40	248	1,175	1,388

(注) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、本社関連の設備投資額であります。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	14,218.45円	14,975.38円
1株当たり当期純利益	606.79円	829.98円

(注) 1 潜在株式調整後の1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	858	1,174
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	858	1,174
普通株式の期中平均株式数(株)	1,414,698	1,414,545

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
純資産額の部の合計額(百万円)	20,242	21,313
純資産額の部の合計額から控除する金額(百万円)	128	130
(うち非支配株主持分)(百万円)	(128)	(130)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	20,113	21,183
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の 普通株式の数(株)	1,414,633	1,414,531

(重要な後発事象)

該当事項はありません。